



タイトル「**2024年度危機管理学部(公開用)**」、フォルダ「**危機管理学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT3336S		
科目名	危機管理特殊講義 6		
担当教員	宮川 正,山添 謙,小谷 賢		
対象学年	3年,4年	開講学期	後期
曜日・時限	金 2		
講義室	1203	単位区分	選
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	専門展開		
科目小分類	専門基礎		
科目の位置付け (開発能力)	<p>■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1-E (学識・専門技能) 専門分野にかかる理論知と実践知を獲得し利用することができる。 DP4-I (理解力・分析力) 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。</p> <p>■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモングループック (C R) との関連 E1 学識と専門技能(30%) I1 理解・分析と読解(30%) I3 情報分析(40%)</p>		
教員の実務経験	<p>本校卒業後、航空自衛隊に入隊、以来40年余り国の安全保障にかかわる業務に従事しました。その間、米国留学や防衛駐在官勤務(米国)を経験するとともに、実任務としても中東地域に滞在しました。本授業では各国で得た実務経験を生かすと共に、グローバルな時代を生きていく学修者にとって必要な知識を還元していきます。(第1～15回)</p>		
成績ターゲット区分	<p>■成績ターゲット：能力開発の目標ステージとの対応 3 発展期 ～ 4 定着期</p>		
科目概要・キーワード	<p>本科目では、地理空間情報 (GEOINT : Geospacial Intelligence) の概要について学修します。地理空間 (Geospacial) 情報とは、地理・空間に関係づけられた情報であり、位置情報とそれに関連付けられた様々な事象に関する情報を指します。この情報に政策やビジネスの意思決定に用いることができる情報 (Intelligence) となるよう加工・分析したものが地理空間情報 (GEOINT) です。地理空間情報は、地図データ、空中写真データ、衛星観測データ、台帳データ、統計データ、データベース、GPSで観測された位置情報などを地図上で重ね合わせて視覚的に表示したり、高度な分析を行います。地理空間情報 (GEOINT) は、安全保障や経済分野だけではなく、防災、交通、農業、メディア等の民生分野でも必要とされています。</p> <p>授業形態は講義形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためのオンライン授業を一部取り入れる場合があります。</p> <p>■キーワード 地理空間情報 (GEOINT)、地理情報システム (GIS)</p>		
授業の趣旨	<p>■副題 地理空間情報 (GEOINT) を危機管理分野に活用する。Google Earth的なものを自分で作ってみよう。</p> <p>■授業の目的 本講義は、衛星観測データ等の地理空間情報を活用し、新たな付加価値を生み出すきっかけを作ることができる人材の育成を目的とします。地理空間情報の教育体系を15回の講義で完結することはできませんが、本講義の教育体系のダイジェスト版を受講することにより、地理空</p>		

	<p>間情報の分野に興味を持ち、更なる自己研鑽のための知識・技能の習得を目指します。希望者には、そのための関連企業へのインターンシップの活用も考えていきます。</p> <p>本講義は、地理空間情報の基礎から、実際に地理情報システムを活用できるまでを具体的な事例を取り入れながら、各専門分野の教員が、初心者にも理解しやすい内容となるよう解説を行います。</p> <p>■ 授業のポイント</p> <p>日本の高等教育で地理空間情報を扱っている場合は限られており、更に安全保障や危機管理分野への活用については本講義が唯一の講義と言っても良いと思います。</p>								
総合到達目標	<p>■ 本講義では次の項目の知識を習得し、基本を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地理空間情報(GEOINT)とは何かを説明できるようになる。 ・各種データの入手要領と活用方法について説明できるようになる。 <p>■ これらの知識を活用して、地理空間情報 (GEOINT) の危機管理分野への活用の基礎となる素養を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地理情報システム (GIS)の操作ができるようになる。 ・地理情報システム (GIS)を使用した具体的なプロダクトを作成することができるようになる。 								
成績評価方法	<p>■ 授業参加度 (60%) 適用ルーブリック E1,I1,I3</p> <p>■ 成果発表 1回 (20%) 適用ルーブリック E1,I1,I3 (フィードバックの方法) 授業の内容を踏まえて、論理立てて自分の考えを発表しているかを確認します。</p> <p>■ レポート 1回 (20%) 適用ルーブリック E1,I1,I3 (フィードバックの方法) 授業の内容を踏まえて、論理立てて自分の考えを示しているかを確認します。</p>								
履修条件	<p>地理空間情報に興味があること。なお、PC器材の関係から15人程度の少人数制を取ります。このため、受講希望者多数の場合は選抜制となります。</p> <p>器材の準備状況により、学生個人のノートパソコンを使用する場合があります。</p>								
履修上の注意点	特にありません。								
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="466 1019 512 1064">回</th> <th data-bbox="512 1019 1489 1064">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="466 1064 512 1467">1</td> <td data-bbox="512 1064 1489 1467"> <p>① 授業テーマ トータルガイダンス</p> <p>② 授業概要 危機管理特殊講義6の方針と目的、講義の構成、スケジュール、評価方法について説明します。その後、地理空間情報 (GEOINT)とは何かについて説明し、本講義の導入とします。</p> <p>PC器材のセットを行います。(E1)</p> <p>③ 予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④ 復習 (120分) ガイダンスの内容を踏まえて整理しておくこと。</p> <p>【担当教員：宮川正】</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="466 1467 512 1803">2</td> <td data-bbox="512 1467 1489 1803"> <p>① 授業テーマ 地理総合</p> <p>② 授業概要 地理学、地理情報学、空間情報学、地理空間情報、地理空間情報システムの概要について学び、地理総合の各分野について説明することができる。(E1、I1)</p> <p>③ 予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④ 復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。</p> <p>【担当教員：山添謙】</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="466 1803 512 2139">3</td> <td data-bbox="512 1803 1489 2139"> <p>① 授業テーマ 情報</p> <p>② 授業概要 情報学、インテリジェンスの概要について学び、説明することができる。(E1、I1)</p> <p>③ 予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④ 復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。</p> <p>【担当教員：小谷賢】</p> </td> </tr> </tbody> </table>	回	内容	1	<p>① 授業テーマ トータルガイダンス</p> <p>② 授業概要 危機管理特殊講義6の方針と目的、講義の構成、スケジュール、評価方法について説明します。その後、地理空間情報 (GEOINT)とは何かについて説明し、本講義の導入とします。</p> <p>PC器材のセットを行います。(E1)</p> <p>③ 予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④ 復習 (120分) ガイダンスの内容を踏まえて整理しておくこと。</p> <p>【担当教員：宮川正】</p>	2	<p>① 授業テーマ 地理総合</p> <p>② 授業概要 地理学、地理情報学、空間情報学、地理空間情報、地理空間情報システムの概要について学び、地理総合の各分野について説明することができる。(E1、I1)</p> <p>③ 予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④ 復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。</p> <p>【担当教員：山添謙】</p>	3	<p>① 授業テーマ 情報</p> <p>② 授業概要 情報学、インテリジェンスの概要について学び、説明することができる。(E1、I1)</p> <p>③ 予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④ 復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。</p> <p>【担当教員：小谷賢】</p>
回	内容								
1	<p>① 授業テーマ トータルガイダンス</p> <p>② 授業概要 危機管理特殊講義6の方針と目的、講義の構成、スケジュール、評価方法について説明します。その後、地理空間情報 (GEOINT)とは何かについて説明し、本講義の導入とします。</p> <p>PC器材のセットを行います。(E1)</p> <p>③ 予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④ 復習 (120分) ガイダンスの内容を踏まえて整理しておくこと。</p> <p>【担当教員：宮川正】</p>								
2	<p>① 授業テーマ 地理総合</p> <p>② 授業概要 地理学、地理情報学、空間情報学、地理空間情報、地理空間情報システムの概要について学び、地理総合の各分野について説明することができる。(E1、I1)</p> <p>③ 予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④ 復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。</p> <p>【担当教員：山添謙】</p>								
3	<p>① 授業テーマ 情報</p> <p>② 授業概要 情報学、インテリジェンスの概要について学び、説明することができる。(E1、I1)</p> <p>③ 予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④ 復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。</p> <p>【担当教員：小谷賢】</p>								

4	<p>①授業テーマ 地理情報システム</p> <p>②授業概要 地理情報システム (GIS)について学び、説明することができる。(E 1、I 1)</p> <p>③予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。 【担当教員：未定】</p>
5	<p>①授業テーマ リモートセンシングの原理</p> <p>②授業概要 リモートセンシングの原理について学び、説明することができる。(E 1、I 1、I 3)</p> <p>③予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。 【担当教員：未定】</p>
6	<p>①授業テーマ 地理空間分析、画像分析</p> <p>②授業概要 地理空間分析、画像分析について学び、説明することができる。(E 1、I 1、I 3)</p> <p>③予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。 【担当教員：未定】</p>
7	<p>①授業テーマ データ収集と管理</p> <p>②授業概要 データ収集と管理について学び、説明することができる。(E 1、I 1、I 3)</p> <p>③予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。 【担当教員：未定】</p>
8	<p>①授業テーマ データビジュアライゼーション</p> <p>②授業概要 データビジュアライゼーションについて学び、説明することができる。(E 1、I 1、I 3)</p> <p>③予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。 【担当教員：未定】</p>
9	<p>①授業テーマ GEOINTキャップストーン (総仕上げ) ①</p> <p>②授業概要 GEOINTキャップストーンについて学び、説明することができる。(E 1、I 1、I 3)</p> <p>③予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。 【担当教員：宮川正】</p>
10	<p>①授業テーマ GEOINTキャップストーン (総仕上げ) ②</p> <p>②授業概要 GEOINTキャップストーンについて学び、説明することができる。(E 1、I 1、I 3)</p>

	<p>3)</p> <p>③予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。 【担当教員：宮川正】</p>
11	<p>①授業テーマ GEOINTキャップストーン (総仕上げ) ③</p> <p>②授業概要 GEOINTキャップストーンについて学び、説明することができる。(E1、I1、I3)</p> <p>③予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。 【担当教員：宮川正】</p>
12	<p>①授業テーマ GEOINTキャップストーン (総仕上げ) ④</p> <p>②授業概要 GEOINTキャップストーンについて学び、説明することができる。(E1、I1、I3)</p> <p>③予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。 【担当教員：宮川正】</p>
13	<p>①授業テーマ GEOINTキャップストーン (総仕上げ) ⑤</p> <p>②授業概要 GEOINTキャップストーンについて学び、説明することができる。(E1、I1、I3)</p> <p>③予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。 【担当教員：宮川正】</p>
14	<p>①授業テーマ GEOINTキャップストーン (総仕上げ) ⑥</p> <p>②授業概要 GEOINTキャップストーンについて学び、説明することができる。(E1、I1、I3)</p> <p>③予習 (120分) テーマについて事前に情報の収集・分析をしておくこと。</p> <p>④復習 (120分) 他の受講生の発言内容や指導教員のアドバイスなどを参考にしながらまとめておく。 【担当教員：宮川正】</p>
15	<p>①授業テーマ 危機管理特殊講義6のまとめ</p> <p>②授業概要 14回の授業で学んだことを総括し、各受講生は達成点と反省点を振り返り、プロダクトについて説明(成果発表)することができる。プロダクトはレポートとして扱います。都度フィードバックを行います。(E1、I1、I3)</p> <p>③予習 (120分) 本講義について達成点と反省点を総括しながら発表できるように準備する。</p> <p>④復習 (120分) 授業内容を振り返り、本講義についてまとめておく。 【担当教員：宮川正】</p>
関連科目	地理学1/2 (RMGT 1127/1128)、インテリジェンス(RMGT 1304S)
教科書	■その都度指示します。
参考書・参考URL	■授業内で適宜紹介します。

連絡先・オフィスアワー	■連絡先 開講時に告知します。 ■オフィス・アワー 開講時に告知します。それ以外の時間帯については、メール等で事前の アポイントメントをとることにより研究室等に対応します。
研究比率	■危機管理領域との対応 災害マネジメント25%：パブリックセキュリティ25%：グローバルセキュリティ25%：情報 セキュリティ25% ■危機管理学と法学とのバランス 危機管理学80%：法学20%



Copyright (c) 2016 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.